

朝夕の冷え込みに、秋はどこにいったのだろうか??とを感じるほどに、季節の移り変わりが急ぎ足に感じた今年の10月。「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「実りの秋」・・・など秋に結び付く言葉はたくさんあります。その中の「読書の秋」について調べてみました。由来として挙げられるのが8~9世紀の中国の文豪、韓愈（かんゆ）の詩の一節「涼しい風が吹く秋になって、ようやく灯火の下で読書を楽しめる」という一文であるとのこと。日本では明治時代に夏目漱石が発表した小説『三四郎』で韓愈の詩を代用したことがきっかけで「読書の秋」という考えが広がり始めたと言われているそうです。

秋の夜長は読書をするのに向いている・・・のだけど、日々の事に追われ小さな活字の世界に入り込めないでいる時に私がするのが絵本を開くことです。お気に入りの絵本「翻訳できない世界のことば」をぱっと開くと、そのページの言葉に込められた言うに言われぬ感情やその感覚に思いを巡らすことができます。この本には私たちの馴染みのある"こもれび"もあげられています。「こもれび」って何?と聞かれたらどう答えようか?

短いであろう秋をじっくりと味わい、長い冬に備えようと思います。

(長塚)

すまいる班

10月9日 報日新聞所のスポーツフェス、
11日 福祉の文化祭のシャリ場...と
奥手に負けないおまいる班!! 😊
皆さん、自腹の巻は毎日笑顔で
通所されていま。奥暖差に引き続き
食を付けてながら、お土産と癒育活動中に
取り組んでいま!! 🍁🍁

こもれび班

今週月曜日の祝日開所日には、初の
試みの「スポーツフェス」が行われました。
会場ごとに種目に分かれ、好きな
好きな場所に行き、好きな種目を
楽しみました。
また、木曜日には、3コースに分かれて
行われた外出企画の最終組が、大町の
あづきの公園に行き、ロードレースに
参加し、お弁当を食べたり、帰りにほま
フラワーパークに寄りデザートを食べたり
お土産を買ったり、とても楽しい日を過ごしました。
そして物置用のテントを複数に張ったほか、
いざ。行軍にお土産リッシュの1週間でした。

ねくすと。。。。

秋はイベントがもりだくさんですね。9日はコムねく合同の
スポーツフェスに11日は共幸講座で地域の方とサイコロ
トーク。今週末は松本養護学校の文化祭。卒業生として
ねくすとからも2名の方の作品を展示していたと予定でき。
信州のみじかい秋楽しんでいきましょう 🍁